

「子どもの貧困」を考える連続セミナー第6回

新政権の教育政策の行方を見定める 一どの子ども排除しない教育をつくる

【報告者】中嶋哲彦さん（名古屋大学）

（「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク世話人）

【日時】2013年2月19日（火）

19:00～20:30（18：30 開場）

【場所】がんばれ！子供村4階研修室

〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷 3-12-9

池袋駅徒歩 10分、東京メトロ雑司が谷駅1番

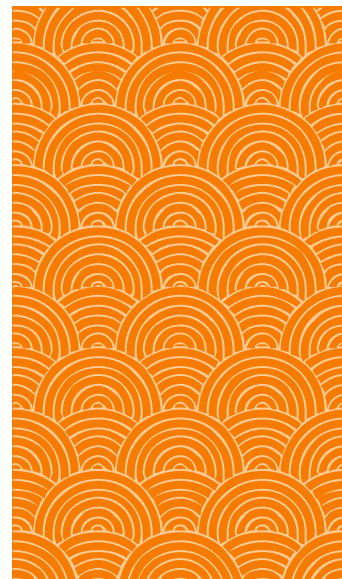
出口/都電荒川線鬼子母神前駅 徒歩7分

【定員】50人（定員になりしだい締め切ります）

【資料代】500円（可能な方より：学生無料）

【参加申込み】参加ご希望の方は、件名に【第6回連続セミナー申し込み】と明記のうえ、①お名前、②お立場・ご所属、③お住まいの都道府県、④電話番号をご記入のうえ、2月18日（月）までに、下記のアドレス宛てにお申し込みください。

mail@end-childpoverty.jp ※当日参加も可能です。受付にて受付票をご記入下さい。



【セミナー概要】

第二次安倍政権は目玉政策の一つに「教育改革」を掲げ、学校や教育委員会の仕組みを変えるプランを提示しています。その内容とねらいを検討し、子どもにどのような影響を及ぼすかを考えてみましょう。また、すでに進められている大阪での改革は、他の地域でも起きており、これからの地域でも起きる可能性があります。政権交代にかかわらず、新自由主義的改革について分析することなしには、今の教育を考えることはできないでしょう。

■問い合わせ・当日連絡先：080-1158-3494

■主催：「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク